

**イオンは、いち早くお客さまに“安心”をお届けする仕組みを構築します。
イオンのブランド「トップバリュ 国産黒毛和牛」で全頭検査開始
順次、全国の「イオン」「マックスバリュ」に拡大**

イオンは、お客さまにより一層安全・安心でおいしい国産黒毛和牛をご提供するため、現在、当社ブランド商品「トップバリュ 国産黒毛和牛」の販売を拡充しております。当社は、小売業の使命として、お客さまに“安心”をお届けするため、「トップバリュ 国産黒毛和牛」として販売するすべての肉牛について放射性物質に対する全頭検査を開始いたしました。

明日7月28日(木)より、関東地区の「イオン」「マックスバリュ」計115店舗にて全頭検査を実施した「トップバリュ 国産黒毛和牛」商品の展開を開始、今後、順次拡大し、早期に全国で展開を行ってまいります。



～ゲルマニウム半導体検出器による全頭検査を実施します～

当社ブランド商品「トップバリュ 国産黒毛和牛」については、これまでも肥育農家における飼料や水の体系的な管理を実施してまいりました。しかし、牛に餌として与えられた稲わらから国の暫定許容値を超える放射性セシウムが次々と検出されている状況を受け、当社は、「トップバリュ 国産黒毛和牛」として販売する商品については、第三者検査機関にて測定機器（ゲルマニウム半導体検出器）を用いて放射性物質を検査する体制をとってまいります。

すでに、7月13日(水)から、同商品向けに出荷された牛について検査を開始しており、明日7月28日(木)より関東地区の「イオン」「マックスバリュ」計115店舗にて、同全頭検査を実施した商品を展開してまいります。

今後、生産者の方々のご協力を得て、出荷量を現在の2倍近くに拡大し、全国の「イオン」「マックスバリュ」全店計約1,000店舗に展開を拡大いたします。

【イオンは、より安心な商品をご提供するため、いち早く新システムを構築いたします】

2001年9月、国内でBSEの発生が確認された際、当社は、いち早く国産牛肉の生産履歴表示販売システムを導入し、2001年11月から全国の食品取扱い全店舗の売場にて、国産牛肉の1頭ごとの生産履歴（産地、農家、BSE検査証明書、品種、と畜月日）を表示して販売いたしました。その後、2004年12月1日に牛肉トレーサビリティ法が施行され、国内で飼養される牛ごとに出生の年月日、雌雄の別、母牛の個体識別番号、種別（品種）飼養場所などの情報を管理し公表するシステムとして現在に至っております。

小売業は、お客さまと毎日接し、お客さまのニーズ・思いに応える「消費者代位」業です。お客さまの不安を解消するためには、お客さまに情報を速やかに開示し、お客さまに客観的に判断いただける材料をご提供しなければならない、と当社は考えております。

お客さまに安心して商品をお買い上げ頂くためのシステムを自らいち早く構築することこそが、お客さまの代わりに行動する役目を果たす「消費者代位」業の使命と認識しております。

この度の取り組みも、お客さまが現在最も必要とされている情報をいち早くお伝えすることが、小売業の果たすべき役割との思いより実施させて頂くものです。今後も、当社は、お客さまにより安心な商品を提供させて頂くために一層の品質管理体制強化を進めてまいります。



第三者検査機関による検査



検出器に入れる検体



イオンの加工センター

検査は、ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法を用いています。（同分析法は、厚生労働省の「緊急時における食品の放射能測定マニュアル」において放射性セシウム等のガンマ線放出核種の測定に有効とされているものです）検査する対象の肉牛の精肉を検体器に充填し、検体器を半導体検出器内に入れます。外部から検体を遮断し、放射性物質の含有量を高度に解析します。

<ご参考までに>

【イオンのその他の牛肉商品（トップバリュ グリーンアイ タスマニアビーフ）について】

当社は、いまから37年前の1974年、オーストラリアのタスマニア島に当社直営牧場を設立し、現在、抗生物質等を使用せず、自然の穀物だけで育てた、このタスマニア牧場産牛肉を「トップバリュ グリーンアイ タスマニアビーフ」として販売しております。

このたび牛に餌として与えられた稲わらから国の暫定基準値を超える放射性セシウムが次々と検出されている状況を受け、お客さまからのご要望が高まっていることから、「トップバリュ グリーンアイ タスマニアビーフ」の、国内店舗での販売量を通常の130～150パーセントに増やしております。

すき焼き、しゃぶしゃぶ、焼肉、ステーキといった、日本の多様な、そして地域によっては“ハレの日”には欠かせない「牛肉食文化」を守り、お客さまに国産和牛と、オーストラリア産をはじめとした外国産牛を“安心”してお選びいただける体制を構築することにイオンは、全力を挙げます。

